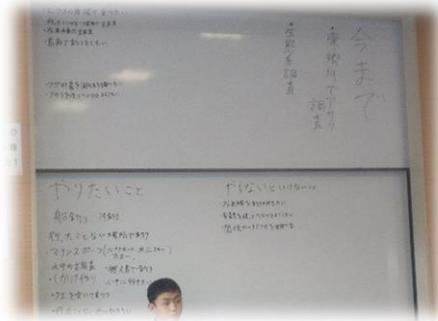


隠岐水海洋クラブ通信

第1号



4月10日、海洋クラブ顧問が代わり新体制となって初めてのミーティングを行いました。今年の部活動は、どのような活動を行いたいかが部員の意見交換を行い、マリンスポーツ、船釣りを、キャンプ等たくさん案が出ました。

6月1日、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除となつてから初めての部活動を行いました。本校実習船拓洋に乗って部員9名が船釣りに行きました。大久の沖合いに行き、釣りをすると、大きなブリが4匹釣れるという大漁でした。



6月6日土曜日、1年生部員3名も新しく加わり歓迎も兼ねたマリンスポーツを行いました。バナナボートやカヌーなどを安全に気をつけて実施しました。生徒達は、半日という長時間でありながらも、元気いっぱい楽しんでいました。



6月3日、カヌーの漕艇練習を行いました。2人乗り用カヌーを使用し、初めはなかなか前に進めず苦労していましたが、練習するうちに2人息の合った漕ぎを見せました。また、上達しスピードも上がっていると、東郷川の狭い所に入ることでもできるようになり、川の流れに逆らつて上流に行けるまで上手くなりました。



主顧問より挨拶

生徒たちは、周囲が海に囲まれた島に育ちながら、海や家の近くの里山、川などの遊びから興味が遠のいてると最近感じています。海洋クラブは、部活を通じて四季の移り変わりを感じ、身の周りの動植物に目を向けることから、自分のふるさとを愛する気持ちを育ててほしいと思います。